

## 特集 地域を元気にする人たち

今、便利ではあるけど忙しい都会のライフスタイルを見直す動きがあり、田舎の風土や文化に関心を持ち、それまで縁のなかった土地で暮らし始める人たちが増えています。また、中山間地域の魅力を体験するツアーや、地域住民との交流を促すイベントも盛んに行われています。今回は、新しい土地で地元の人たちと協力し、地域おこしに取り組む人たちを訪ねました。

# 理想の土を求めて 理想の里に出合う



今回、三段峡を案内してもらったNPO法人「さんけん」の皆さん。本宮炎さん(左)と妻で陶芸家の宏美さん(左から3人目)、安芸太田町の森林セラピーガイドも務める岡尚三さん(右)、三段峡の歴史に詳しい松尾俊考さん。「さんけん新聞」を編集する尾崎秀司さんにご協力いただきました

### 人の輪に加わり仲間をつくる

広島県安芸太田町の土と豊かな自然にひかれ、岐阜県土岐市から家で移住して来た本宮炎さん(40)。この地にはよそから来た人を温かく受け入れる風土があり、近所のおばあちゃんに、「引っ越して来てくれたありがとう」と声をかけられ、とてもうれしかったそうです。住まいの改装や窯小屋作りも、地元のお年寄りに協力してもらい、とても助かったとか。そして本宮さん自身もすんで人の輪に加わっていました。

地域に陶芸を根付かせるために教室を開いたり、夏祭りの企画をしたり、地域おこしにも積極的に参加。地元の特産品やB級グルメの開発にも協力するなど、今では活動の中心メンバーに。その過程で、かけがえのない仲間がたくさんできました。

### 活動を未来へと広げる

本宮さんが最も力を入れている活動が、三段峡の美しい環境を守り、その魅力をアピールするNPO法人「三段峡－太田川流域研究会（通称・さんけん）」です。「小さな生き物が共生して大きな自然の景観をつくり上げており、何度歩いても発見があります」と本宮さん。

今年は開峠百年

# 二段峡の魅力を探る



**写真家の熊南峰が秘境だった三段峡に分け入り、その魅力を広く発信し始めてから今年で100年を迎えます。**  
渓谷や岩肌の美しさから作品のインスピレーションを得ているという本宮炎さんら、NPO法人「さんけん」の皆さんと、森林セラピーロードでもある「黒淵コース」を歩き、景観の見どころを教えてもらいました。

## さんけん流 二段峡の楽しみ方

### 1 ゆっくり歩こう

気になるものがあったら立ち止まって、水の音や虫や鳥の鳴き声を聞き、風のそよぎを感じながらゆっくり歩こう



### 2 ルーペを持参しよう

遠くからだと同じ緑に見えても、ルーペでのぞくさまざまな色の違いがあることがある。湿気のある日は特にきれいに見える



#### ヒキガエル

出合うと良いことがあるといふ、本宮さんのラッキー・アニマル。



#### 庄兵衛ぐり

巨岩、庄兵衛岩をノミでくりぬいて作ったという洞門。



#### イワタバコ

湿った岩肌に着生する多年草で、かわいい花を咲かせる。宏美さんのお気に入り。



#### コケと地衣類

三段峡では至る所にコケや地衣類と共に共生した岩があり、カムシに寄生したキノコなど不思議な光景を見ることができる。触って柔らかいのがコケで、無機質な感触なのが地衣類。  
※地衣類:菌類と藻類が共生した植物群



#### たらら製鉄の跡

安芸太田町はたらら製鉄の本場で、昭和30年代まで炭焼きが行われていた。今もたらら製鉄の際に出た不純物“かなくぞ”を見つけることができる。



※かなくぞ:鉄を鍛えるときに落ちるくず

#### 板状節理

岩石中にできた板のような規則正しい割れ目のこと。その割れ目に水が入ると崩れ、三段峡の景観は、姿を変え続けている。



## 本宮炎さんがデザイン

### 祇園坊柿 チヨコちゃん

全国でも有数の品質を誇る安芸太田町の特産品、祇園坊柿を使ったスイーツを作

ろうと、手作り工房「寺領味の里」の平均年齢80歳のおばあちゃんたちが集まってアイデアを出し、本宮さんは和のテイストを生かしたパッケージデザインを担当。2015年には「おみやげグランプリ」で県内で初めて「準グランプリ」を受賞! 干し柿とチヨコレートの絶妙な味わいがファンを増やしています。



チヨコちゃん問い合わせ/安芸太田町観光協会 0826-28-1800



**オソラー・カーン**  
道の駅来夢とごうち前、チャレンジショップの駐車場に出店しています(冬季除く)

安芸太田町が大好きで、広島市から足しげく通ううちにインターナショナルな移動ハンバーガー「オソラバーガー」が人気メニュー。春から秋にかけては、戸河内I.C.近くに出没し、冬は忍羅漢スノーパークで鉄板焼き職人として活躍しています。

## 本宮炎さんお薦めの店

### オソラー・カーン

安芸太田町が大好きで、

広島市から足しげく通ううちにインターナショナルな移動ハンバーガー

の革命戦士「オソラー・カーン

さん」の移動ハンバーガー

ショップ。「自然が豊かで人が温かいのが魅力。1人暮らしですが、地元のおっちゃん、おばちゃんに面倒を見てもらっています」。地産地消にこだわり、深入山で育った見浦牛やささゆりボーケをたっぷり使った「おそらバーガー」が人気メニュー。春から秋にかけては、戸河内I.C.近くに出没し、冬は忍羅漢スノーパークで鉄板焼き職人として活躍しています。